

# Aperitif

VOL.23  
2020.6-2020.7

ミニ特集

新型コロナウイルスと文化事業

作曲家・加藤昌則コラム

「テーマ：音楽、作曲、僕と今」

豊中市立文化芸術センター



aperitifとは「食前酒」のこと。グラスを傾けながらお喋りする食事前のひと時のような公演前のワクワクを届けます。

豊中市立文化芸術センター



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、音楽公演、美術展覧会ほか、さまざまなイベントが開催を自粛しています。3密の回避が人の行動変容を起こし、芸術の在り方を変えていくかもしれない。社会はどのように変化し、その社会で、ホールができることは何だろうか。文芸センタースタッフで、そのことを考える座談会を4/11に実施しました。

——公演中止が続いているこの状況について、どう思っていますか。

 少し前から、いつから再開できるかを考えるのをやめるようにしました。全然健康的じゃないです。逆に、今までできなかったことを、この時間でやろうと思っています。

 私は芸術というのは、人間が普段の生活をしていくなかであるべきだと思っています。いまは、命の危機というところまで来ているので、そこで芸術をみんなで楽しむ環境をつくるというのは難しいですね。

——いまはオンライン配信が活発ですね。

 色々なアーティストがいますけど、個人的に一番うまいなあと思ったのは、星野源の『うちで踊ろう』<sup>1)</sup>ですね。井上 短いフレーズだけど、それをインスタにあげた後に、いろんな人がアレンジを加えて、それをツイッターでアップしている。要は、人に内在している創作意欲を刺激して、しかもアーティストとのつながりが間接的でもできて、かつコロナが収束した後は、ひとつのムーブメントというか、ある意味でコロナからの復興のひとつのシンボルになる気がします。ああいうことを、公共ホールとしてもできるといいですね。

 最近いろんな人と、「ネットに限界ってあるのか」って話をしていたんですけど、ネットにできないことってあまりない気がするんですよ。どこまでデタラヘにこだわらなくて話がありますけど。ただ1つできないのは、新しい感覚を書き換えるっていうのが、やっぱり難しいですよ。過去にあったものを思い出すっていうのは割とできて、僕はオーケストラがどんな音がするのか知っているの、音で聴いて追体験できる。でも、知らなかったものが、上から完全に書き換えられるみたいな経験は、すくなくとも現時点では、オンラインは不利かなと思います。

だけど、すでにあるものに自分の個性を足していくとか、それを発信するってことは、オンラインでできる。

もう1つは、アーカイブにしていってこと。今までやってきたことを振り返る機会が、僕がやったのは、『問題行動ショー』<sup>2)</sup>の振り返り。今この状況で、あの公演にどんな意味があったのかということを問うてことは、過去にあったネタを今にのみ

がえらせるってことになる。それは向いていると思うんですよ、オンラインでやることに。あと『音楽の根っこ』<sup>3)</sup>の解説をしようと思っています。ネットはずっと残っていくので、今後その本を読む人の副教材になっていくと思いますね。

 インターネットのインフラが整っていない人にとって、配信は一切届かない。ここは、公共ホールである以上は、井上 ネットにつながっている人たちに発信できればいいというものではないです。

いま届かない状態が仕方ないにしても、届くようになったときに、やっぱりあのホールに行ったら面白いことをやっているよって状況をつくっておかないといけないし、その時にそういう面白いことをやってくれるアーティストの体力も、我々は保ち続けなきゃいけないですね。それが、実は一番重要。ホールはお客様さんとアーティストのための場所でもあるわけですから。こういう状況下でやるべきことっていうのは、芸術の担い手、文化芸術を発信する人たちを、どう支援できるか。それが地域の文化施設、ハブとしての役割かなって、そこについてしっかり考えていきたいと思っていますね。

——公共ホールとして、文化事業に携わる個人として、今できることはあるのでしょうか。

 こういう時こそ、自分の内なる声に耳を傾ける時間じゃないかな。今はインプットが増えていくんですけど、同時に自分の内なる声に耳を傾ける。

それこそ、ホールと濃密に関わってくれているアーティスト、彼らが演奏できないという状況のなかで、日々どう過ごして、どう自分自身の表現に向き合っているのかを、ホールがお客様さんにシェアする機会を作たらどうだろう。アーティストの生き方を知ると、そこからコロナ前とは違う価値観にふれられる。それが生きるヒントになるかもしれない。それをシェアしてくれることに対して、アーティストには対価をだす。それがいいと思いますね。

——今後について教えてください。

 今回の話にでたように、アーカイブをつくること、発信していくこと、そしてやはりアーティスト支援型のプログラムも2021年度に向けてその準備をしていきたいですね。おそらく今年は、当初予定していたことはほとんど何もできないと思いますので、これを機会にスクラップ&ビルドですね。

1) Gén Hoshino 星野源. [iamgenhoshino]. (2020.4.3). Retrieved from <https://www.instagram.com/p/B-fPKrBc-X/>

2) ノムラとジャレオとサクマの『問題行動ショー』ヨソモノになるための練習曲 (2019.6.29 豊中市立文化芸術センターにて公演開催)

3) 野村誠、鈴木潤 (2020)『音楽の根っこ オーケストラと考えるワークショップハンドブック』公益財団法人日本センチュリー交響楽団

## 中止・延期・開催のお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のため、下記の通り公演の〔中止〕〔延期〕〔開催予定〕を決定いたしました。なお、今後も情勢により、開催内容を変更する場合がございます。最新情報は当館HPで随時発表いたします。また、ご不明点等については、文芸センターチケットオフィス (TEL.06-6864-5000) までお問合せください。何卒、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

4月5月公演  
払い戻し方法



## 4月・5月の延期イベント一覧

|    | イベント名                                           | 日程        | チケット・その他                                                                           |
|----|-------------------------------------------------|-----------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 | アート・フィロソフィア Vol.17<br>「知るほどに面白くなる、ショパンの世界」      | 4/18      | 購入済のチケットは振替公演にそのままご使用いただけます。また、ご希望の方は払い戻しいたします。(払い戻し期間: 6.30 (火) 19:00まで)          |
|    | 振替公演                                            | 調整中       | 後日、当館HP・SNS・aperitif等でお知らせします。                                                     |
|    | センチュリーリサイタルシリーズ Vol.11<br>日高剛 ホルンリサイタル          | 4/23      | 公演延期に伴いまして、各プレイガイドにて払い戻しいたします。(払い戻し期間: 6.30 (火) 19:00まで)                           |
|    | 振替公演                                            | 9/15      | 詳細はP3へ                                                                             |
| 5月 | 豊中ゆかりのクリエイター展<br>TOYONAKA CREATORS STATION 2020 | 4/24~5/10 |                                                                                    |
|    | 振替開催                                            | 調整中       | 後日、当館HP・SNS・aperitif等でお知らせします。                                                     |
|    | 名倉誠人マリンバリサイタル                                   | 5/14      | 購入済のチケットは振替公演にそのままご使用いただけます。また、ご希望の方は各プレイガイドにて払い戻しいたします。(払い戻し期間: 6.30 (火) 19:00まで) |
|    | 振替公演                                            | 9/1       | 詳細はP3へ                                                                             |
| 5月 | センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.14                           | 5/23      |                                                                                    |
|    | 振替公演                                            | 2021 1/7  | 購入済のチケットは振替公演にそのままご使用いただけます。また、ご希望の方は各プレイガイドにて払い戻しいたします。(払い戻し期間: 6.30 (火) 19:00まで) |

## 6月～10月のイベント一覧

|     | 対応   | イベント名                                             | 日程            | チケット・その他                                              |
|-----|------|---------------------------------------------------|---------------|-------------------------------------------------------|
| 6月  | 中止   | ベネッセ英語コンサート 夏公演2020<br>Let's Go! Summer Adventure | 6/6<br>6/7    | 公演中止に伴いまして、各プレイガイドにて払い戻しいたします。                        |
|     | 中止   | とよキネマ Vol.31 「家へ帰ろう」                              | 6/19          |                                                       |
|     | 延期   | ヤノシュ・オレイニチャク ピアノリサイタル<br>ジャパンツアー2020              | 6/20          | 振替日等については、後日、当館HP・SNS・aperitif等でお知らせします。              |
| 6月  | 延期   | なんやこりやEXPO'70 関連イベント<br>「トークとミニコンサート」             | 6/20          | 振替日: 7.25 (土)<br>お問い合わせ: 06-6858-2503 (豊中市都市活力部文化芸術課) |
|     | 延期   | アートマネジメント講座                                       | 6/6・6/13・6/20 | 振替日等については、後日、当館HP・SNS・aperitif等でお知らせします。              |
|     | 開催予定 | ロビーコンサート                                          | 7/1           |                                                       |
| 7月  | 延期   | 第49回インターナショナルトロンボーンフェスティバル<br>ITF2020JAPAN        | 7/2~<br>7/6   | 振替日等については、後日、当館HP・SNS・aperitif等でお知らせします。              |
|     | 中止   | にほんのうた Vol.7 ~夏の風に想いをのせて~                         | 7/14          |                                                       |
|     | 中止   | とよキネマ Vol.32 「引越しまだ」                              | 7/17          |                                                       |
| 7月  | 開催予定 | アートマネジメント講座                                       | 7/18・7/25     | ただし、関係者のみでの開催                                         |
|     | 中止   | 新宮晋「絵本の世界」展                                       | 8/6~9/13      |                                                       |
|     | 開催予定 | 所蔵作品展2020 田中健三展                                   | 8/4~8/30      | お問い合わせ: 06-6858-2503 (豊中市都市活力部文化芸術課)                  |
| 8月  | 延期   | こどもクラシックの日サテライト<br>「ワークショップ コレクション」               | 8/5~8/7       | 振替日等については、後日、当館HP・SNS・aperitif等でお知らせします。              |
|     | 開催予定 | とよキネマ Vol.33 「この世界の片隅に」                           | 8/7           | 詳細はP4へ                                                |
|     | 開催予定 | 桂木朝一門会                                            | 8/21          | 詳細はP3へ                                                |
| 9月  | 中止   | センチュリーリサイタルシリーズ Vol.12<br>西川茉莉奈 ヴァイオリンリサイタル       | 9/1           |                                                       |
|     | 開催予定 | とよキネマ Vol.34<br>とよなか山田会 Presents 「家族」             | 9/11          | 詳細はP4へ                                                |
|     | 開催予定 | センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.15                             | 9/19          | 詳細はP3へ                                                |
| 10月 | 延期   | With Love From Malakhov<br>~マラーホフより愛をこめて~         | 10/10         | 振替日: 2021.2.19 (金)                                    |
|     | 開催予定 | 歌劇『夕鶴』(演奏会形式)                                     | 10/31         | 詳細はP4へ                                                |



| これからの公演情報 |

新型コロナウイルス感染症対策のため、今後も情勢により、開催内容を変更する場合がございます。最新情報は当館HP・SNS等にて随時発表いたします。

桂米朝一門会



桂南光

桂米團治

名倉誠人マリンバリサイタル  
～バッハ・パラレルズ：変奏曲～



名倉誠人

センチュリー・リサイタルシリーズ Vol.11  
日高剛 ホルンリサイタル



photo by masato okazaki

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.15



ヤノシュン・コヴァーチュ

振替公演 なんやこりゃEXPO'70 関連イベント  
「トークとミニコンサート」

2020.7.25 (土) 14:00～16:30

第1部「EXPO'70@toyonaka.osaka.jp 万国博は地域を変えたのか？」  
第2部「私と万国博 思いを語ろう」

会場=展示室

定員=150名 参加無料・要申込

申し込み方法など詳細は大阪大学総合学術博物館HPをご覧ください。



所蔵作品展2020 田中健三展

2020.8.4 (火)～8.30 (日) 10:00～19:00

月曜休館(祝日の場合は開館し、翌平日休館) 最終日は17:00まで

会場=展示室

料金=入場無料



桂米朝一門会

2020.8.21 (金) 18:30開演(18:00開場)

会場=アクア文化ホール(中ホール)

料金=一般3,000円(club CaT 2,700円)

出演=桂南光、桂米團治、桂米平、桂佐内吉、桂二葉

演目は当日のお楽しみ。

【C】 【保】

好評  
発売中

振替公演 名倉誠人マリンバリサイタル  
～バッハ・パラレルズ：変奏曲～

2020.9.1 (火) 19:00開演(18:30開場)

会場=小ホール

料金=一般3,500円(club CaT 3,000円)、学生2,000円

出演=名倉誠人(マリンバ・ヴァイブラフォン)

曲目=フィリップ・ラサー：バッハへの返歌

J.S.バッハ：無伴奏パルティータ第2番 短調BWV1004 他

【C】 【保】

発売日  
調整中

振替公演 センチュリー・リサイタルシリーズ Vol.11  
日高剛 ホルンリサイタル

2020.9.15 (火) 19:00開演(18:30開場)

会場=アクア文化ホール(中ホール)

料金=3,000円(club CaT 2,500円)

出演=日高剛(ホルン)、三輪郁(ピアノ) 他

曲目=ベートーヴェン：ホルン・ソナタ、

ボウエン：ホルンと弦楽四重奏のための五重奏曲、

高木日向子：Messenger 雲に関する4つの考察 他

【C】 【保】

発売日  
調整中

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.15

2020.9.19 (土) 15:00開演(14:15開場)

会場=大ホール

料金=[S席] 一般 5,000円(club CaT 4,500円)

[A席] 一般 4,000円(club CaT 3,500円)

[B席] 一般 2,500円

出演=指揮：ヤノシュン・コヴァーチュ

曲目=チャイコフスキー：イタリア奇想曲 作品45

チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割り人形」組曲 作品71a

ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 二短調 作品47

【C】 【保】

好評  
発売中

阪急宝塚線ミュージック駅伝MOT!

歌劇『夕鶴』(演奏会形式)

2020.10.31 (土) 15:00開演(14:30開場)

出演=つう：石橋栄実、与ひょう：中井亮一、運ず：晴雅彦、惣ど：松森治、  
子どもたち：豊中少年少女合唱団、指揮：現田茂夫、  
管弦楽：日本センチュリー交響楽団

会場=大ホール

料金=[S席] 一般 5,000円(club CaT 4,500円)、学生 2,500円

[A席] 一般 4,000円(club CaT 3,500円)、学生 2,000円

【C】 【保】

発売日  
調整中

阪急宝塚線ミュージック駅伝MOT! 歌劇『夕鶴』



石橋栄実

中井亮一

晴雅彦



松森治

現田茂夫

予告

松之丞改め六代目神田伯山独演会

2020.11.6 (金) 19:00開演

様々なメディアで活躍する、今最もチケットの取れない新進気鋭の講談師・六代目神田伯山。その高座をたっぷりご堪能ください。

会場=大ホール

料金=3,800円

【club CaT先行】2020年8月頃発売予定

【一般発売日】2020年8月頃発売予定

【C】 【保】



春風亭一之輔独演会

2020.11.20 (金) 19:00開演

当代きっての人気を誇る実力派、春風亭一之輔が登場。古典にも独自の創意工夫を織り込む、独創的な高座をお楽しみください。

会場=大ホール

料金=3,800円

【club CaT先行】2020年8月頃発売予定

【一般発売日】2020年8月頃発売予定

【C】 【保】



club CaTにご入会いただくと、  
チケットの優先購入ができます！  
▶ P6



とよキネマ

とよキネマ Vol.33

「この世界の片隅に」

2020.8.7 (金)

①11:00 ②14:30

③19:00(上映時間129分)

※開場は各上映開始の15分前。

監督・脚本=片渕須直

原作=この史代

声の出演=のん、細谷佳正、稲葉菜月、尾身美詞、小野大輔 他

会場=アクア文化ホール(中ホール)

料金=一般 1,000円(club CaT 900円)

ペア券 1,800円(club CaT 1,600円)

【C】 【保】



©この史代・双葉社/  
『この世界の片隅に』製作委員会

発売日  
調整中

とよキネマ Vol.34

とよなか山田会Presents「家族」

2020.9.11 (金)

①11:00 ②14:30

③19:00(上映時間106分)

※開場は各上映開始の15分前。

監督=山田洋次

脚本=山田洋次、宮崎晃

出演=倍賞千恵子、井川比佐志、前田吟、笠智衆 他

会場=アクア文化ホール(中ホール)

料金=一般 1,000円(club CaT 900円)

ペア券 1,800円(club CaT 1,600円)

【C】 【保】



©1970松竹株式会社

発売日  
調整中

各上映開始  
10分前より  
プレトークあり

チケットの購入・お問い合わせ

■豊中市立文化芸術センター

チケットオフィス

TEL:06-6864-5000

窓口・電話 10:00～19:00

休業日：月曜(祝日の場合は翌平日)

■オンラインチケット

24時間購入可能

※メンテナンスの時間を除く



【C】 … Club CaT(友の会)会員特典対象公演。  
先行販売期間・チケット割引あり。

【保】 … 一時保育対象公演。要事前予約。  
1歳～就学前まで。お1人様300円。

【障】 … 障害者割引適用公演。要証明。

【6】 … 6歳未満のお子さまも入場可。





## 作曲家・加藤昌則のクラシックに出会う

### 「テーマ：音楽、作曲、僕と今」

#7

五線の上に偶然書いた音符という記号が楽器や人の声を通して音になる、ということに興味を持ったのが、僕が作曲を始めるきっかけでした。そして名曲と言われるどれもが出版され、楽譜で記されているその中に、素晴らしい音楽が隠されている（譜面だけでは音は出てこないから）ことに強い興味を持ちました。

いろんな楽譜を見たり、書き方を知ったりすると、真似て書くようになります。音符をたくさん細かく書き込むと華美で技巧的な音楽になるみたいだとか、符点のリズムを豊富に使うと躍動感がでるみたいだとか、こうした一つ一つの真似が自分の音楽のパレットを増やしていき、やがて言葉のように音で表現できることを知っていくことになりました。

僕にとっての作曲は、誰からも不可侵の、自分しか知らない、新しい、心地よい世界に居られることでした。

この居心地の良い世界は、自分がプロの道を選択した時に失い、むしろ常にプレッシャーや責任を伴う戦場の様なものになってしまいましたし、作曲以外の活動に忙殺される中で、自由に、好きな時に作曲をするということも難しくなっていました。

なっていました。

新型コロナウイルスによる環境の激変の中で、音楽家を取り巻く現実、かなり厳しいものになっていますが、自分が今できることを考えた場合、創作に打ち込むという選択肢以外は考えられませんでした。子供のためのピアノ曲、合唱ミュージカル、連作歌曲、劇音楽、ピアノコンチェルト。これらはここひと月で取り組むか、既に完成させたものです。

コロナ後の世界に、今までの日常はすぐに戻ってこないかもしれません。

音楽もどの様な形で元の姿を取り戻すのか、まだ想像できませんが、どんな人の暮らしであれ、音楽は各々の中に、それぞれの形で絶対に必要なものだと思っています。

そして、今僕にできるのは、音楽に触れる人たちがその時に楽しめる、新しい僕の世界を作っておくことだと思っています。僕だけに心地良い世界ではなく、僕が感動し、信じてきた、音楽が創り出す素敵な心地よい世界に、寄り道をしてくれた誰かが、そう感じてもらえる様な、そんな世界を作ることが作曲家として、今の使命だと思っています。

## 豊中市立文化芸術センター レジデントアーティストコレクション #2

※レジデントアーティスト…  
豊中市立文化芸術センターと一緒にとよなかの街で  
音楽の輪を広げていくアーティストのこと。

レジデントアーティストコレクション（略して「レジコレ」）では、  
当センターレジデントアーティストの活動のこぼれ話や日ごろ考えていることについてご紹介します。

レジデントアーティストの  
詳しいご紹介はコチラ



はじめまして。

レジデントアーティストの若井亜紀子です。

昨年度より、豊中市内で演奏する機会をいただき、活動しております。本来ならば、ここで演奏会のご案内をしたいところですが、このコラムを書いている今、残念ながら、活動することが難しい状況です。しかし、生活が様変わりした今、以前ではあまり目を留めることがないものを見るようになりました。その一つが「花」。花は変わらず綺麗に咲き、雨にも負けず風にも負けず（もしかしら、ものすごく文句を言っているかもしれませんが）自然に逆らわない姿を見て、その日出来ることをしていかなければ、と励まされたり。と同時に、多くの作曲家が、花を見て、曲を作っていることを思い出しました。例えば、シューベルトの「野ばら」。日々、忙しいと目の前の楽譜にばかり目が向いてしまい、花から、そして花に限らず、たくさんの物事から発想して曲を書いている作曲家の視線を忘れがちになっていると反省…そして、野ばらって私たちがよく目にするばらの花とは違うのかしら？というように、今だからこそ、たくさんの発見をして、視野を広げられるようにと楽しんでいます。

さて、今日はどんな発見があるでしょうか？

（レジデントアーティスト／ピアニスト 若井亜紀子）



## 6月・7月イベントスケジュール

6・7月の文化芸術センター、ローズ文化ホール、伝統芸能館のイベントスケジュールについては、各HPをご確認ください。  
また、ご不明点等については、各窓口までお問い合わせください。

### 文化芸術センター

お問い合わせ：06-6864-3901  
(9:00～20:00 月曜日休館)



### ローズ文化ホール

お問い合わせ：06-6331-7961  
(9:00～20:00 火曜日休館)



### 伝統芸能館

お問い合わせ：06-6850-1313  
(9:00～21:00 月曜日休館)  
※ただし当館の間、9:00～17:15



## 6月・7月 文化芸術センター相談会の案内

舞台スタッフと、使用方法について話ができる相談会を右記日程にて実施いたします。  
希望者は、お電話（06-6864-3901）にてお申し込みください。（1団体15分）

6月 5日（金）14:00 対象：展示室・多目的室  
6月17日（水） 9:30 対象：小ホール  
7月 8日（火） 9:30 対象：大ホール  
7月21日（火）14:00 対象：展示室・多目的室

## club CaT 会員募集！

年会費 1,500円（年度会員 会員期間：入会日～該当年度末まで）



特典1 /  
チケット優先購入  
(指定公演のみ)

特典2 /  
チケット優待価格  
(指定公演のみ)

特典3 /  
会館情報誌の  
ご送付

## チケットの購入・お問い合わせ

■豊中市立文化芸術センター チケットオフィス  
TEL:06-6864-5000  
窓口・電話 10:00～19:00  
休業日：月曜（祝日の場合は翌平日）・年末年始

■オンラインチケット  
24時間購入可能  
※メンテナンスの時間を除く  
一般発売初日は、窓口・オンラインチケットで10:00より受付開始。  
同日15:00より電話でもご購入いただけます。



club CaT 先行初日：10:00よりウェブサイト、電話にて販売開始。先行期間中は窓口での販売はございません。  
一般発売初日：10:00よりウェブサイト、窓口にて販売開始。同日15:00より電話でも販売開始。

## 6・7月の優先購入対象公演

後日、当館HP・SNS等にてお知らせいたします。

## 編集後記

本誌は、読者の皆さんに公演前のワクワクを届けることをコンセプトにしています。しかしコロナ禍により、当センターの公演の多くが、中止もしくは延期の決定をしている状況下での発行となった今回。今、ワクワクを届けることは難しいかもしれません。けれど、事業をつかっていくスタッフがいま何を考えているのかを、今だからこそ率直に届けたい。そう思ったことが、今回の特集・座談会を行った理由でした。様式を変えても、変わらず芸術の潤いを届けることができるよう、スタッフ一同模索しています。ご意見など、是非お寄せください。

info-bungei@toyonaka-hall.jp

（事業スタッフ 小田）



# Aperitif

## 豊中市立文化芸術センター

大阪府豊中市曾根東町3-7-2 休館日：月曜日  
TEL.06-6864-3901(代)  
TEL.06-6864-5000(チケットオフィス)



○阪急宝塚線「曾根」駅下車  
東へ約300メートル(徒歩5分)  
※地下に駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございますので、ご来館の際には、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。  
※駐車場は地下(有料)初めの30分は無料。その後30分毎100円。



## ローズ文化ホール

大阪府豊中市野田町4-1 休館日：火曜日  
TEL.06-6331-7961



○阪急宝塚線「庄内」駅下車  
北へ約500メートル(徒歩10分)  
※地下に駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございますので、ご来館の際には、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。※駐車場は地下(有料)初めの30分は無料。その後30分毎100円。



## 伝統芸能館

豊中市岡町北1-4-1 休館日：月曜日  
TEL.06-6850-1313



○阪急宝塚線「岡町」駅より西へ約200メートル。  
※駐車場がございますので、ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください。